

我孫子市消費者の会

お知らせ

2014年8月20日 第40期 No. 5-458

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syohisyanokai.net/wp/>

バス見学会のお知らせ

定例会で検討していました石井食品(株)の見学が、八千代の工場でなく、船橋の本社に出来た「コミュニティハウス ヴィリジアン」なら可能となりました。会社のご都合と、市のバスが使える日で、決めました。午後は、前にも行ったことのある、ハイパーサイクルシステムズへ行きます。家電製品の解体を丁寧にして、極力リサイクルに取り組んでいます。前回行ってない人もいますので、ここに決めました。食事等詳細は今後決めますが、とりあえずお申込みください。和田まで、9月1日の定例会までに。

9月29日(月) 9:10 ふれあい広場前出発
石井食品(株)本社とハイパーサイクルシステムズ及び道の駅

9月定例会

9月1日(月) 13:00~16:30

我孫子南近隣センター 8F 調理室

・定例勉強会として 「平成26年度消費生活の安定及び向上に向けた県民提案事業について」主旨説明と協力依頼も含めて。

高齢社会への対応を探る会

別紙チラシのように、10月11日(土)と17日(金)に一般参加を求めている「高齢社会への対応を探る」の行事が開催されます。2日間に分かれますが、講師のご都合を優先しての企画です。是非多数ご参加ください。それぞれ会場が違います。お間違いないように。

県民提案事業が今年も選定されました

「認知症でも安心して暮らせる地域を作るためのモデル事業」という題名です。7月の定例会で皆さんにご承認いただいた、栗原さんの提案から応募したものです。これから県へ正式な申請書を提出し、契約を結んでからですが、会員の皆さんにご協力いただくことも多々ありますので、よろしくお願ひします。

このほかに、千葉県消費者団体連絡協議会としての提案事業も選定されました。これもご協力ください。よろしくお願ひします。

千葉県消費者団体連絡協議会の 見学会報告

一昨年の「高齢社会への対応を探る会」で、柏の豊四季台団地で行っている国のモデル事業を学習しました。

その柏の事業の中心地が出来上がってきているということで、消連協の見学会を8月1日に行いました。要点の報告を栗原さんがブログに報告されたので、了承を得て転載します(一部修正加筆)。また、7月31日に行われた我孫子市主催の「在宅医療介護ネットワーク研究会」についての報告も引き続きお読みください。

地域包括ケアシステムの先進地視察

8月1日、千葉県消費者団体連絡協議会の主催で、この4月にオープンした柏市の「地域医療連携センター」と「サービス付き高齢者向け住宅」の見学に行きました。

ここは国の「長寿社会のまちづくり」のモデル地域で、約4700戸の団地を抱えるURと柏市と東京大学が共同で開発しているプロジェクトで、「生きがい就労」等の8つの分野も進めています。

既に私はこのプロジェクトに関しては講演を3回、現地視察が2回目ですが、今回の説明で進捗状況が分かりました。地域包括ケアのモデル拠点の建物が完成し、5月から動き始めていたのです。

説明を受けた「地域医療連携センター」の1階には「市役所保健福祉部福祉政策課在宅医療支援担当」の職員が詰めていて、「在宅医療や介護に関する相談・調整・連携強化」等の役割を担っていました。

また、市の「医師会・歯科医師会・薬剤師会」の事務所も置かれています。

このモデル事業の特色は在宅診療医が主治医・副主治医の二人でチームを組んでいることです。在宅診療医の場合、一人体制ですと、お酒も飲めない、旅行もできないとの制約が大きいのではと躊躇する医師が多いと聞いていましたから、その解決策を考えたのでしょう。医師会との連携が図られていると感じました。

「サービス付き高齢者向け住宅」は、大手の事業者が2階から4階の介護棟、5階の自立棟等を運営。後日我孫子にも、このサ付き住宅の入居者募集のチラシが入りました。費用の面で、入れる人は少ないのが現実かも知れません。

また、同じ建物の中には、他の事業者の訪問看護、訪問介護、診療所、薬局などが入っていました。

我孫子を考えて、良いところは取り入れたいと、参考になった見学会でした。

在宅医療介護ネットワーク研究会

7月31日の夜、我孫子市高齢者支援課の音頭とりで、一回目の「我孫子市在宅医療介護ネットワーク研究会 多職種交流会」が開催され約100名ほど集まりました。我孫子市内の病院・施設のケアマネや薬局の人。

基調講演は8年前から湖北台を中心に在宅支援診療を行っている佐藤内科医院院長の報告でした。複数医師の連携はまだ作られていないので、佐藤医師は、何でも相談室、ショートステイ事業者、訪問介護事業者等との連携を図るため、SNSを利用していました。

1人の患者に対しSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を利用した情報共有の有効性についての報告は興味があるものでした。

私どもでは現在、医師についてはファックス

を、その他は電話などを利用していますが、一方または双方向だけですので、じれったい場面が多々あります。先日知り合いの方がラインを操作しているところを見ていて、これは情報共有にはとてもいいものだと思います。

子どもたちには問題の多いラインとききました。が、(寝る暇がない?) 医療や介護の世界では大いに役立ちそうです。今後このような機器が発達していくことを期待しました。

その後、10人程度に分かれたグループワークが行われ、ある事例の人をどう支援するかが話し合われました。

第1回の研究会はこのような形で終わりましたが、今後も、市内の医療介護に関わる多職種の人達の交流会を開いていくものと思います。有効に機能して欲しいと思いました。栗原記。

トランス脂肪酸の表示を求めて

トランス脂肪酸は、液体の油を半固形にするために使われる技術です。マーガリンやショートニングに残ります。悪玉コレステロールを増やし、動脈硬化、アトピー等の原因を指摘され、欧米では禁止されたところもあります。

日本では、今回の食品表示法の改正でも全く取り上げられませんでした。この問題に限って、千葉県消費者団体連絡協議会として「せめて表示をして欲しい」とのパブリックコメントを提出しました。

今回の表示基準の問題点は多々あって、とても消費者が望むものになりそうになく、すべてに業者側の言い分が重視されたものとなりました。今後もあきらめないで、勉強しながら意見を出していくつもりです。

パック洗剤 誤飲注意

合成洗剤のP&G社の「ジェルボール」というパック洗剤を乳幼児が誤って飲む事故が、発売以来3ヶ月で24件起きたそうです。中毒110番(072-727-2499)という所へ相談された数です。実際にはもっと?こんなものは作らないで欲しいですね。乳幼児向けの商品のリコールはかなりあります。消連協の県民提案事業として、これらの情報普及に取り組みます。この秋は忙しくなりそうです。ご協力を!